

福岡2 ドローンを活用した隧道の点検

求める技術：⑦

1 課題を抱える業務の内容

更新周期が長期に及ぶ土木構造物や管路などの水道施設については、適切な維持管理を行いながら施設を良好な状態に保つとともに、効果的な修繕により長寿命化を図ることで適正な資産管理を行うことが特に重要です。

しかし、設置状況により、目視による点検等が困難な構造物があり、様々な条件下に対応できる効果的な点検手法が求められます。

2 課題の詳細

ダムから浄水場まで導水するルートに隧道（トンネル）を用いることがあります。

経年化が進んだ隧道では、崩落やガス滞留の危険があるため人員の侵入ができず、また、延長が数kmに及ぶ場合や堆積物が多い場合には汎用ドローンの侵入も難しく、点検が困難です。

3 こんな技術を求めています！

➤ 長距離に及ぶ隧道内部の点検を実施する技術

想定される技術：特殊ドローン など

